光晴会病院化学療法委員会
2024 年 3 月 1 日改訂

Bev+FOLFOXIRI 療法

患者番号:　　氏名:　　性別：　　年齢:

がん種（適応）	大腸癌			
開始年月日	年　月　日		1 コース期間	14　日間
体格	身長　cm　体重　kg　体表面積　㎡			
嘔気・嘔吐リスク	高度	制吐剤	アロカリス注 +パロノセトロン 0.75mg +デキサート注 9.9mg +デカドロン錠 4mg2 錠 2×(day2-3)	
特記事項 （ベバシズマブ）	※【投与時間】 初回 90 分、忍容性があれば 2 回目 60 分、3 回目 30 分への短縮可			
特記事項 （イリノテカン）	遺伝子多型（複合ヘテロ及びホモ）では減量を考慮 複合ヘテロ：(*6/*28)　ホモ：(*6/*6)(*28/*28)			
特記事項 （オキサリプラチン）	オキサリプラチンは 6 コース目以降アレルギー症状に注意が必要です。アレルギー予防に前処置としてデキサート注 16.5 ㎎、ファモチジン注 20 ㎎、レスタミン錠 50 ㎎で効果があったという報告があります			

投与薬剤	投与量	投与時間	投与スケジュール
ベバシズマブ	mg（5mg/kg）	※	Day1
イリノテカン	mg（150mg/㎡）	1 時間	Day1
オキサリプラチン	mg（85mg/㎡）	2 時間	Day1
レボホリナート	mg（200mg/㎡）	2 時間	Day1
5-FU（持続静注）	mg（2400mg/㎡）	46 時間	Day1

【処方が必要な内服薬】

デカドロン錠（4）2 錠 2×朝昼食後　2 日分　（翌日開始）
マグミット 330mg　6 錠 3×毎食後　／3 日間
ｳﾙｿﾞﾃﾞｵｷｼｺｰﾙ酸錠 100mg　3 錠 3×毎食後／3 日間
炭酸水素ナトリウム錠 500ｍｇ　3 錠 3×毎食後 2 時間　／3 日間

□HBs 抗原(＋) → 消化器内科紹介
□HBs 抗原(－) → □HBs 抗体(－)and HBc 抗体(－)
□HBs 抗体(＋)and/or HBc 抗体(＋) → □HBV-DNA 定量(－) → 3 ヵ月毎 定量
□HBV-DNA 定量(＋) → 消化器内科紹介

指示医師サイン＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿